

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第3区分  
 【発行日】平成18年2月16日(2006.2.16)

【公開番号】特開2004-207918(P2004-207918A)  
 【公開日】平成16年7月22日(2004.7.22)  
 【年通号数】公開・登録公報2004-028  
 【出願番号】特願2002-373313(P2002-373313)  
 【国際特許分類】

**H 0 4 N 1/00 (2006.01)**

**H 0 4 N 1/04 (2006.01)**

【F I】

H 0 4 N 1/00 1 0 8 Q

H 0 4 N 1/04 1 0 7 Z

H 0 4 N 1/12 Z

【手続補正書】

【提出日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 駆動源と、

被記録部材を供給する被記録部材供給手段と、

前記被記録部材供給手段によって供給された前記被記録部材に画像を記録する記録手段と、

被読取部材を供給する被読取部材供給手段と、

前記被読取部材供給手段によって供給された前記被読取部材の画像を読み取る読取手段と、

前記駆動源の駆動力を前記被読取部材供給手段に伝達する被読取部材供給力伝達手段と

、  
 前記記録手段が前記被記録部材に画像を記録する記録領域の外側に位置することによって、前記駆動源の駆動力で前記被読取部材を読み取る読取位置へ前記読取手段を移動させる移動手段と、

を備えたことを特徴とする画像読取記録装置。

【請求項2】 前記読取位置に前記被読取部材を供給する前記被読取部材供給手段の動作と、前記読取位置に前記読取手段の移動させる前記移動手段の動作とが同時に行われている時間帯があることを特徴とする請求項1に記載の画像読取記録装置。

【請求項3】 前記被記録部材供給手段によって搬送される前記被記録材の搬送路と、前記被読取部材供給手段によって搬送される前記被読取部材の搬送路との少なくとも一部が共通の搬送路であることを特徴とする請求項1又は2に記載の画像読取記録装置。

【請求項4】 前記記録手段は、往復移動するシリアル記録手段であることを特徴とする請求項1に記載の画像読取記録装置。

【請求項5】 前記記録手段は、インクジェット記録方式の記録手段であることを特徴とする請求項1又は4に記載の画像読取記録装置。

【請求項6】 前記駆動源は、パルスモータであることを特徴とする請求項1に記載の画像読取記録装置。